

一般国道2号 岩国・大竹道路 トンネル技術検討委員会

—第1回—

4. 今回の審議結果及び次回の検討事項の確認

- (1) 審議結果（まとめ） 1
- (2) 検討事項の確認 2

令和3年2月3日

3.まとめ

(1) 第1回審議結果の整理

■第1回審議内容

調査	項目	確認事項	追加事項等 ※
地質調査	現地調査	検討に必要なデータの収集	<ul style="list-style-type: none">・地表面への影響を考慮したトンネル構造及び施工方法の検討に必要なデータは十分に収集されている。・造成された風化花崗岩が主体の盛土と地山の境界が把握できている。・地山の大部分は硬質な花崗岩から構成されている。
	地質区分・岩級区分	方法及び区分判定結果	<ul style="list-style-type: none">・岩級区分の設定において風化変質の程度等も考慮し行う必要があり、再整理が必要。・再整理にあたっては、委員によるコア確認の機会を設け、区分判定について助言を受けること。・室内試験結果との相関関係も整理すること。
	地盤定数	地盤定数の評価方法	<ul style="list-style-type: none">・室内試験結果を踏まえて設定することで了承を得た。
水文調査	地下水位	検討に必要なデータの収集	<ul style="list-style-type: none">・盛土内地下水位の状況把握に努めること。・地下水位観測のデータ収集は継続すること。
		定常水位の設定方法	<ul style="list-style-type: none">・令和3年3月までの地下水位観測結果をもとに定常水位を設定することで了承を得た。

※一般国道2号岩国・大竹道路トンネル技術検討委員会の審議を受けて審議結果を追記。